

令和元年度

事業報告書



社会福祉法人

京都市左京区社会福祉協議会

目 次

はじめに.....	1
重点課題.....	1
1 法人運営.....	4
2 研修・広報・表彰.....	8
3 学区社会福祉協議会活動支援.....	10
4 区ボランティアセンター事業.....	15
5 京都市地域支え合い活動創出事業.....	19
6 地域あんしん支援員設置事業.....	22
7 セーフティネット事業.....	24
8 個別相談と生活支援に関する事業.....	27
9 共同募金事業への協力と配分事業.....	29
10 関係機関・団体等との連携.....	31
11 その他.....	35

はじめに

少子・人口減少社会を迎え、格差の広がり・貧困の増大や社会的孤立といった課題が引き続き多様化・複雑化しています。また、自然災害が頻発する中で、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、平常時からの住民相互のつながりづくりがますます重要になっています。

わが国においては、地域の住民が行政や関係機関との連携のもと、お互いに支え合いながら地域をともにつくる「地域共生社会」の実現をめざして、「我が事・丸ごと」の地域福祉推進の理念が規定されました。

令和元（平成31）年度は、これらの国の動向を踏まえ、京都市の行政計画である「京（みやこ）・地域福祉推進指針」が改訂されました。この指針は、「京都の地域力をいかし優しさのあふれる共生の文化を推進する」ことを基本理念とし、「地域における『気づき・つながり・支える』力の向上」、「行政・支援関係機関等による分野横断的な支援体制の強化」を重点目標として、地域、行政、関係機関が連携しながら「地域共生社会」の実現に向けた取組を行っていくことが明記されました。

また、京都市社会福祉協議会では、京都市の社会福祉協議会の今後の方向性を示した「住民主体の地域福祉活動の発展と地域共生社会の実現に向けて一京都市の社協基本構想一」が策定されました。この基本構想では、「ともに生きる福祉のまち『京都』の実現」という基本目標を掲げ、京都市の社協の強みである「社協の総合力とネットワークを発揮」し、これまで京都市の社協が大切にしてきた学区社協活動の意義やこの間の市・区社協における生活支援の取組の意味合いをしっかりと確認し、今後の取組につなげるための方向性を示しました。

本会においては、上記の動向を踏まえ、「左京区地域福祉活動計画 第Ⅳ期」を策定しました。第Ⅳ期計画については、第Ⅰ期から第Ⅲ期計画期間に蓄積された学区社協活動の実績を基盤に、左京区として共通の今後の方向性を示しながらも、地域の特性を生かした展開ができるよう工夫したものになりました。

充実した活動が展開できるよう、第Ⅳ期計画に基づいたさまざまな支援を区社協としても行っていきます。

重点課題１ 地域のつながり・絆づくり

平成３０年度に重点的に議論を行った災害対応については、令和元（平成３１）年度においても、学区社協会長会議やブロック別実務者合同拡大会議等の諸会議で取り上げたり、学区社協活動交流会で平成３０年の台風で大きな被害を受けた北部地域のその後についての報告から災害を振り返ったりするなど、引き続き議論を深めました。今後も継続して協議し、地域の状況に応じた対応策や実践を具体化していくために、「左京区地域福祉活動計画 第Ⅳ期」においては、災害時の対応について、新たに重点課題として掲げることとしました。

区社協においては、日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業、地域あんしん支援員設置事業（市社協事業）を通じたきめの細かい個別支援を展開するとともに、地域の居場所等社会資源の創出や担い手養成を行う、地域支え合い活動創出事業（市社協事業）にも取り組みました。しかし、生活課題が多様化・複合化する中で、それぞれの事業が専門性を高めながら、区社協総体として質の高い支援を展開するためには、業務単位での取り組みだけでなく、区社協内部においても密に連携する必要があります。

重点課題２ 基盤づくり

社会福祉法人としての責務である地域公益的取組について、区社協が事務局を務めている左京区地域福祉推進委員会において、福祉施設や事業所等を対象に取組状況についてアンケート調査を実施しました。各施設・事業所において、職員の人材不足の中にあってもできる取組をされていたり、したいと考えている施設・事業所が多くみられたりしました。今後は、施設間連携も視野に入れた地域公益的取組の充実のための方策を検討します。

財政面においては、区社協の財政が逼迫している状況にあります。持続可能な法人運営を進めていくために、財政面、体制面での見直しを進めていく必要があります。

重点課題３ 北部（中北部）支援

北部地域においては、公的サービスの不足を解消するために、学区社協・関係機関・団体、行政等が連携し協議等を行い、訪問介護事業が開始されました（別所・花脊・広河原学区）が、３０年度以降、ショートステイの休止やデイサービスの事業縮小など新たな課題が発生しています。地域や事業所、行政と情報を共有しながら、これらの動向を注視しなければなりません。

また、冬期の生活支援として毎年実施している雪かきボランティア活動につきましては、暖冬の影響で積雪がなかったため、中止となりました。

北部支援に関しては、この雪かきボランティア活動、積雪の状況に応じて随時実施する雪かきボランティア登録制度も含め、地域や関係機関と協議しながら年間を通じた今後の支援のあり方について協議する必要があります。

重点課題 4 情報発信

広報については、幅広い年齢層の方々に必要な情報が届くよう、昨年度より開始した Facebook や Twitter による情報発信を強化しました。今後は、区社協の事業の紹介だけでなく、区内の福祉に関する情報を幅広く区民に発信していきます。

また、研修会や講座等の一部において、インターネット申込ができるようにしました。今後は、アンケート等を通じて、インターネット申込の利便性等について分析するとともに、災害ボランティアセンターが立ち上がった場合のボランティアの事前申込に導入するなど、より効果的な活用について検討します。

*左京区4ブロック

- 南 部：新洞・川東・聖護院・岡崎・錦林東山・吉田・浄楽
- 中 部：北白川・養正・養徳・下鴨・葵・修学院・修学院第二・上高野・松ヶ崎
- 中北部：岩倉北・岩倉明德・岩倉南・八瀬・大原・市原野・静原・鞍馬
- 北 部：花脊・別所・広河原・久多

1 法人運営

社会福祉法人の制度改革後初めての役員改選を行いました。

地域福祉活動計画に関しては、担い手不足の問題、地域のつながりの希薄化、北部山間地域に表れている課題、新たな福祉課題への動きなどを確認し、第Ⅲ期活動計画期間で蓄積された実績等をさらに深化させる位置づけでの『左京区地域福祉活動計画第Ⅳ期』を策定しました。

今後は、第Ⅳ期計画に基づき、実践に移します。

(1) 法人運営に関する諸会議の開催

① 正副会長会議の開催

開催日・場所	議案・報告事項
第1回 4月26日(金) 左京合同福祉センター	1 事務局職員体制について 2 平成31年度 上半期の諸会議の日程について 3 緊急連絡網について
第2回 5月20日(月) 左京合同福祉センター	1 第1回 理事会 議案内容の確認について 2 平成30年度 事業報告・決算報告について 3 京都市の社協基本構想について 4 左京区地域福祉推進委員会 委員長の交代について
第3回 6月14日(金) 左京合同福祉センター	1 第2回 理事会について 2 第1回 学区社協会長会議・第24回 学区社協活動交流会について 3 こころのひとりぼっちをなくそう応援プロジェクト 助成金審査会日程について 4 第1回 地域福祉推進委員会について
第4回 7月22日(月) 左京合同福祉センター	1 学区社協会長会議のふりかえり 2 ブロック別実務者合同拡大会議 3 地域福祉活動計画策定・推進委員会の日程について 4 学区社協活動交流会について 5 こころのひとりぼっちをなくそう応援プロジェクト 助成事業について 6 市社協会長表彰の推薦依頼について 7 区社協会長表彰の推薦依頼について 8 左京区社会福祉大会について
第5回 9月25日(水) 左京合同福祉センター	1 “こころのひとりぼっちをなくそう” 応援プロジェクト助成事業について 2 令和元年度 左京区社会福祉大会開催要綱(素案)について 3 災害ボランティアセンターに関する研修会(素案)について 4 学区社協活動交流会(案)について 5 地域福祉活動計画 第Ⅳ期について
第6回 10月15日(火) 左京合同福祉センター	1 左京区地域福祉推進委員会報告について 2 “こころのひとりぼっちをなくそう” 応援プロジェクト助成事業報告について 3 令和元年度 左京区社会福祉大会について 4 災害ボランティアセンターに関する研修会(素案)について

	5 左京区地域福祉活動計画 第Ⅳ期について
第7回 11月20日(水) 左京合同福祉センター	1 令和元年度 左京区社会福祉大会について 2 令和元年度 地域福祉シンポジウムについて 3 令和元年度 左京区災害ボランティアセンターに関する研修会について 4 第2回 地域福祉活動計画策定・推進委員会の日程について 5 第2回 学区社協会長会議の日程について
第8回 12月11日(水) 左京合同福祉センター	1 左京区社会福祉大会・シンポジウムの振り返りについて 2 左京区災害ボランティアセンターに関する研修会について 3 第2回 地域福祉活動計画策定・推進委員会について
第9回 1月17日(金) 左京合同福祉センター	1 左京区災害ボランティアセンターに関する研修会の振り返りについて 2 地域福祉活動計画策定・推進委員会について 3 第2回 学区社協会長会議について 4 賛助会員募集活動について
第10回 2月17日(月) 左京合同福祉センター	1 各ブロック実務者合同拡大会議について 2 地域福祉活動計画策定・推進委員会について 3 総務財政・事業検討合同委員会について
第11回 3月13日(水) 左京合同福祉センター	1 第3・4回理事会・第2回評議員会の議案について

②理事会の開催

開催日・場所	議案	
第1回 5月29日(水) 左京合同福祉センター	第1号議案	平成30年度 事業報告(案)について
	第2号議案	平成30年度 決算報告(案)について
	第3号議案	令和元年度 定時評議員会の開催について
	第4号議案	顧問の委嘱について
	第5号議案	参与の委嘱について
	第6号議案	評議員選任・解任委員会委員の選任について
	第7号議案	評議員候補者の補充推薦について
	第8号議案	理事候補者の推薦について
	第9号議案	監事候補者の推薦について
	第10号議案	委員会委員の推薦について
第2回 6月21日(金) 左京合同福祉センター	第1号議案	会長の選任について
	第2号議案	副会長の選任について
	第3号議案	評議員候補者の補充推薦について
第3回 3月25日(月) 左京区役所	第1号議案	顧問の委嘱について
	第2号議案	左京区地域福祉活動計画 第Ⅳ期(案)について
	第3号議案	令和2年度 事業計画書(案)及び資金収支予算書(案)について
	第4号議案	理事候補者の補充選任について
	第5号議案	評議員候補者の補充選任について
	第6号議案	委員会委員の補充選任について

	第 7 号議案	評議員会の開催について
第 4 回 3 月 2 5 日（水） 左京区役所	第 1 号議案	副会長の補充選任について

③評議員会の開催

開催日・場所	議案	
第 1 回 6 月 1 2 日（水） 左京区役所	第 1 号議案	平成 3 0 年度 事業報告（案）について
	第 2 号議案	平成 3 0 年度 決算報告（案）について
	第 3 号議案	理事の選任について
	第 4 号議案	監事の選任について
	第 5 号議案	委員会委員の選任について
第 2 回 3 月 2 5 日（水） 左京区役所	第 1 号議案	左京区地域福祉活動計画 第IV期（案）について
	第 2 号議案	令和 2 年度 事業計画書（案）及び資金収支予算書（案）について
	第 3 号議案	理事の補充選任について
	第 4 号議案	委員会委員の補充選任について

④監事会の開催

開催日・場所	議案
第 1 回 5 月 1 5 日（水） 左京合同福祉センター	1 平成 3 0 年度事業報告（案）について 2 平成 3 0 年度決算報告（案）について 3 任期満了に伴う監事の選任について

⑤評議員選任・解任委員会の開催

開催日・場所	議案
第 1 回 5 月 2 9 日（水） 左京合同福祉センター	第 1 号議案 評議員の補充選任について 報告・協議事項 評議員選任・解任委員会 委員の改選について
第 2 回 6 月 2 1 日（金） 左京合同福祉センター	第 1 号議案 評議員の補充選任について
第 3 回 3 月 2 5 日（水） 左京区役所	第 1 号議案 評議員の補充選任について

（2）事業の企画・充実に関する諸会議の開催

①学区社協会長会議の開催

開催日・場所	議案
第 1 回 7 月 3 日（水） KKR くに荘	第 1 部 （1）左京区地域福祉活動計画第IV期について ①策定スケジュールについて ②成果と課題について ③学区社協重点目標について

	(2) 主要会議等の日程について ①ブロック別実務者合同拡大会議について ②学区社協活動交流会について (3) 全体報告 第2部 (1) ブロック別協議 ①左京区地域福祉活動計画第Ⅲ期の成果と課題について (2) ブロック別実務者合同拡大会議の日程について (3) 全体報告
第2回 1月22日(水) 左京合同福祉センター	(1) 左京区地域福祉活動計画第Ⅳ期(案)について (2) 左京区災害ボランティアセンターに関する研修会の振り返りについて (3) ブロック別実務者合同拡大会議の日程等について (4) 主要会議等の日程について

②ブロック別実務者合同拡大会議の開催
第1回

開催日・会場・参加者	北 部：8月2日(金) 山村都市交流の森 20名 中北部：8月6日(火) 岩倉地域交流センター 39名 中 部：8月2日(金) 左京合同福祉センター 22名 南 部：8月8日(木) 左京合同福祉センター 22名
内 容	(1) 住民同士の顔の見える関係づくりについて ①活動してきたこと ②悩んでいること・これからしたいこと (2) 各種団体・関係機関・企業等との連携について ①活動してきたこと ②悩んでいること・これからしたいこと (3) 災害時における学区社協の役割について ①活動してきたこと ②悩んでいること・これからしたいこと

第2回

開催日・会場・参加者	北 部：2月13日(木) 山村都市交流の森 14名 中北部：2月17日(月) 明德小学校ミーティングルーム 33名 中 部：2月15日(土) 左京合同福祉センター 24名 南 部：2月13日(木) 左京合同福祉センター 15名
内 容	(1) 左京区地域福祉活動計画 第Ⅳ期について

③左京区地域福祉活動計画策定・推進委員会の開催

開催日・場所	議案
第1回 9月3日(火) 左京合同福祉センター	(1) ブロック別実務者合同拡大会議のまとめについて (2) 第24回 学区社協活動交流会での協議内容について (3) 第Ⅳ期計画の方向性及び今後の策定作業の進め方について
第2回 12月18日(水)	(1) 左京区地域福祉活動計画第Ⅳ期の構成(案)について (2) 「第2章 第Ⅲ期計画の総括、評価・分析」について

左京合同福祉センター	(3) 「第3章 左京区における地域福祉の現状と課題」について (4) 「第4章 基本理念・重点課題・活動目標」について
第3回 3月2日(月) 左京合同福祉センター	(1) 左京区地域福祉活動計画第IV期(最終案)について

④事業検討・総務財政合同委員会の開催 *中止

開催日・場所	議案
第1回 3月13日(金) 左京合同福祉センター	(1) 令和元年度 事業の振り返りについて (2) 令和2年度 事業計画(案)並びに予算(案)について

⑤ボランティア委員会の開催

開催日・場所	議案
第1回 8月9日(金) 左京合同福祉センター	(1) 区ボランティアセンターの主要日程について (2) ボランティア入門講座について (3) 災害ボランティアセンター設置・運営訓練について (4) 情報交換
第2回 2月21日(金) 左京合同福祉センター	(1) 令和元年度区ボランティアセンター事業の取組状況 (2) 左京区災害ボランティアセンターに関する研修会について (3) 今後の区ボランティアセンター事業主要日程について (4) 左京区北部冬季の生活支援について (5) ボランティア入門講座の開催について

(3) 会員増強・財源確保

①法人会員・賛助会員加入への働きかけ

②賛助会員募集活動の実施

③賛助会費(広報紙)・共同募金配分金(インターネット)の使途公開

2 研修・広報・表彰

地域福祉活動のヒントになる研修を企画・実施しました。健康すこやか学級研修会では、参加が少ない男性も楽しめるレクリエーションを体験していただくなど、活動上課題となっているテーマを設定しました。また、地域福祉推進委員会主催の地域福祉シンポジウムでは、いわゆる「8050問題」などの新しい福祉課題を取り上げ、参加された地域住民や専門職の方々と課題を共有しました。一方、令和2年2月ごろから全国的に感染が拡大した新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、年度末に開催を予定していた研修会等が中止になりました。

広報については、昨年度よりFacebookやTwitterによる情報提供を行っています。今後、今後もより多くの区民の皆様に左京区の福祉情報が届くよう努めてまいります。

(1) 役員等に対する研修

- ①地域福祉推進セミナーへの参加・協力(市社協主催)
- ②地域福祉・ボランティア活動カレッジの開催(市社協との共催)
- ③「地域福祉シンポジウム」の開催(左京区地域福祉推進委員会主催)
- ④地域向けセミナーの開催(左京こころのふれあいネットワーク主催)

(2) 区民への広報

①令和元年度左京区社会福祉大会の開催

開催日・場所	議案
11月29日(金) グランドプリンスホテル 京都 第Ⅰ部 151名 第Ⅱ部 128名	第Ⅰ部 式典およびシンポジウム 式典(功労者表彰:91名、感謝状贈呈:1団体) 地域福祉シンポジウム(*主催 左京区地域福祉推進委員会) テーマ 『当事者、実践者の声を左京区の地域福祉活動に活かそう～複合化、多様化する住民の生活課題に地域がどうかかわるか～』 シンポジスト 社会福祉法人修光学園 常務理事 森 亮 氏 京都市修徳児童館 館長 木戸 玲子 氏 京都市社会福祉協議会生活支援部 担当部長 小野 恵以子 氏 コーディネーター 同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏 第Ⅱ部 交流懇親会 アトラクション 京都アカペラサークル Crazy Clef

- ②「地域福祉シンポジウム」の開催
(左京区地域福祉推進委員会主催) 【再掲】
- ③「左京区民ふれあいまつり」への参加・協力
(左京区民ふれあいまつり実行委員会主催)
- ④「心ときめき芸術祭」への参加・協力
(左京こころのふれあいネットワーク主催)
- ⑤「福祉ボランティア・社協フェスタ」の開催(市社協との共催)
- ⑥ホームページやSNSを活用した社協活動への理解促進
- ⑦小中高と連携した福祉教育・認知症サポーター養成講座の開催支援
(長寿すこやかセンター・地域包括支援センター等との連携)

認知症あんしんサポーター養成講座（フォローアップ含む）			
場 所	日 時	対 象	人 数
京 都 文 教 短 期 大 学 付属文教小学校	6月24日（月）	5年生	38
左京老セン認サポ	7月8日（月）	老セン世話人	49
郵政退職者近畿共助会	7月19日（金）	郵政退職者	12
修学院中学校	10月23日 （水）	1年生	216
錦林小学校	10月29日 （火）	6年生	86
錦林小学校 （白河総合支援学校と のコラボレーション）	10月31日 （木）	6年生	86
修学院中学校	11月19日 （火）	2年生	184
第四錦林小学校	12月16日 （月）	4年生	49
近衛中学校	1月14日（火）	1年生	82
市原野小学校	1月27日（月）	4年生、教員	48
下鴨小学校	2月5日（水）	4年生、教員	68

車いす体験授業			
場 所	日 時	対 象	人 数
松ヶ崎小学校	10月9日（水）	4年生	52
同志社小学校	12月4日（水）	4年生	90

（３）表彰・推薦

①区社協会長表彰の実施

②各種表彰・顕彰への推薦

3 学区社会福祉協議会活動支援

住民主体の学区活動への支援を行いながら、年間を通じて諸会議等において、各学区社協の実務者の方々も含めて、『左京区地域福祉活動計画 第Ⅳ期』の策定に向けた協議を行い、地域の最前線で活動されている方々のご意見をいただきました。

北部山間地域（別所、花脊、広河原）におきましては、冬季生活支援事業として毎年実施している雪かきボランティア活動が、暖冬により積雪がなかったため中止となりました。今後は、年間を通じた北部・中北部山間地域への取組への支援に向けた検討を行います。

（１）学区社協間の連携調整

①学区社協会長会議の開催 【再掲】

②ブロック別実務者合同拡大会議の開催 【再掲】

(2) 学区社協の人材育成

①学区社協活動交流会の開催

開催日 会 場 参加者数	9月13日(金) 京都教育文化センター 102名(関係者含む)
内 容	テーマ「これからの左京区のまちづくりを考えよう」 (第1部) 全体会① (1) 基調報告「住民主体の地域福祉活動の発展と地域共生社会の実現に向けて～京都市の社協基本構想～」 講師：社会福祉法人京都市社会福祉協議会 事務局次長 沖 豊彦 氏 (2) 実践報告 南 部ブロック：新洞学区 「おひとり暮らしふれあい訪問について」 中 部ブロック：葵学区 「葵学区公園体操について」 中北部ブロック：市原野学区 「市原野学区 介護者の会について」 北 部ブロック：花脊学区「花脊学区の災害後～現在」 (第2部) 分散会 (第3部) 全体会② 各分散会報告 まとめ 佛教大学 名誉教授 金澤 誠一 氏

②子育てサロン交流会の開催 *中止

開催日 会 場 参加者	3月3日(火) 京都市左京合同福祉センター
内 容	(1) 意見交換①「普段の活動や日常生活の中での“気になる子育て世帯”について」 (2) 講義「子育てと地域での支え 児童虐待を防ぐために」 講師：龍谷大学 教授 山田 容 氏 (3) 意見交換②「これからの子育てサロン」

③地域福祉シンポジウムの開催(左京区地域福祉推進委員会主催) 【再掲】

④地域向けセミナーの開催(左京こころのふれあいネットワーク主催) 【再掲】

(3) 学区社協活動への支援

①学びあう活動(学習会など)に関する支援

②ふれあう活動(サロン活動、居場所づくりなど)に関する支援

③支えあう活動(見守り、寝具クリーニング、配食など)に関する支援

④各学区社協における重点目標の取組支援、学区社協台帳の更新

⑤京都市との地域における見守り活動促進事業に関する支援(名簿の更新等)

- ⑥地域における災害時要配慮者支援事業（左京区災害ボランティアセンター設置・運営訓練、ブース出展による災害ボランティアセンターの広報）
- ⑦各学区・日常生活圏域における地域ケア会議への参画
（京都市地域支え合い活動創出コーディネーターとの連携）
- ⑧日常生活自立支援事業と学区社協との連携
- ⑨地域における取組への学生ボランティアの派遣
- ⑩児童虐待防止ハンドブック（改訂版）の配布・活用
- ⑪小中高と連携した福祉教育・認知症サポーター養成講座の開催支援（長寿すこやかセンター・地域包括支援センター等との連携） 【再掲】

（４）活動に関する助成事業の実施

- ①学区社協活動助成 実施学区 28 学区〔前年度比±0〕
- ②新たな福祉のまちづくり事業 実施学区 27 学区〔前年度比－1〕
（事業内容：交流事業・調査活動・組織化活動を柱とする 11 の活動メニューより選択・実施）
- ③要援護者日常生活支援事業 実施学区 23 学区〔前年度比－1〕
（事業内容：訪問・配食活動・デイ銭湯・ミニデイ事業を含む 4 つの活動メニューより選択・実施）
- ④寝具クリーニングサービス事業 実施学区 23 学区〔前年度比±0〕
- ⑤広報・啓発活動 実施学区 25 学区〔前年度比－2〕
- ⑥研修活動 実施学区 26 学区〔前年度比±0〕
- ⑦地域子育てサロン活動 実施学区 21 学区〔前年度比－1〕
- ⑧災害時要配慮者支援普及事業 実施学区 13 学区〔前年度比＋1〕
- ⑨賛助会費募集実績額 3 割還元 実施学区 27 学区〔前年度比±0〕
- ⑩「健康すこやか学級」事業 実施学区 26 学区〔前年度比±0〕
実施回数 449 回〔前年度比－24〕

（５）健康すこやか学級事業の推進

- ①健康すこやか学級事業の推進
- ②健康すこやか学級事業研修会の開催

開催日	2 月 1 0 日（月）
会 場	左京老人福祉センター
参加者	4 6 名

内 容	(1) 確認事項「健康すこやか学級事業における企画や会計について」 (2) 情報提供「男性も楽しめるレクリエーションを体験してみよう」 (左京老人福祉センター 安田直子氏) (3) 情報交換「これまでで一番盛り上がった企画は？」 「企画・プログラムを考える際に心がけていることは？」
-----	---

(6) 北部ブロック地域への働きかけ

- ①左京区北部雪かきボランティア活動の実施（別所、花脊、広河原） ＊中止
- ②大学と連携した事業への学生参加（左京×学生 縁ねっと事業の活用）
- ③安心安全カードの更新を兼ねた見守り活動の実施検討
（地域包括支援センター、学区社協、学区民協等との連携）
- ④「地域活性化プロジェクト 左京×学生 縁ねっと」との連携による学生の力を活かした活動プログラムの実施

(参 考) 令和元年度 健康すこやか学級事業実績一覧表

		実施	学区名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
南部	1	◎	新洞	2	3	3	2	2	2	2	3	2	1	3	1	26
	2	◎	川東	2	1	2	1	3	2	2	2	2	1	3	0	21
	3	◎	聖護院	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	8
	4	◎	岡崎	0	3	0	3	0	3	0	3	0	0	0	0	12
	5	◎	錦林東山	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	0	9
	6	◎	吉田	2	2	2	2	0	2	2	2	2	1	2	0	19
	7	◎	浄楽	0	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	9
中部	8		北白川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9	◎	養正	0	1	0	1	0	1	0	1	1	1	0	1	7
	10	◎	養徳	1	2	1	0	1	1	1	2	0	1	2	0	12
	11	◎	下鴨	3	3	3	3	1	3	3	3	3	3	3	0	31
	12	◎	葵	3	3	3	3	0	3	3	2	2	3	2	0	27
	13	◎	修学院	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	1	0	5
	14	◎	修学院第二	2	2	2	1	1	1	1	2	1	1	1	0	15
	15	◎	上高野学区	1	5	5	6	4	6	4	5	5	4	4	1	50
	16	◎	松ヶ崎	0	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	6
中北部	17	◎	岩倉北	3	3	3	3	0	3	2	3	2	3	1	0	26
	18	◎	岩倉明德	2	2	2	2	0	0	2	2	2	2	2	0	18
	19	◎	岩倉南	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	10
	20	◎	八瀬	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	0	33
	21	◎	大原	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11
	22	◎	市原野	3	4	4	4	4	4	6	4	4	4	5	0	46
	23	◎	静原	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0	0	8
	24	◎	鞍馬	1	0	1	3	1	2	1	2	3	2	3	0	19
北部	25	◎	花脊	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	7
	26	◎	別所	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	6
	27	◎	広河原	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	0	8
	28		久多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実施学区数	26		合計	36	47	44	49	22	43	39	48	43	34	41	3	449

4 区ボランティアセンター事業

1 2月に実施した「左京区災害ボランティアセンターに関する研修会」では、学区社協だけでなく、各学区の自主防災会や関係機関にもご参加いただきました。今年度は岡山市社協の職員の方に、平成30年西日本豪雨による災害ボランティアセンターの実践報告をしていただき、実際の被災地の状況や地域の体制を参加者の方に知っていただくことができました。今後の展開として、参加者の方々の共通の学びたいこととして挙げられた、平常時からできる要配慮者の方との交流、情報交換の工夫の部分で次回以降の研修会に盛り込むことを検討していきます。

また、関係機関と協働で認知症サポーター講座や福祉教育を随時実施し、人材育成に取り組んでいます。

ボランティアグループ連絡会では、グループ間の情報交換を行い、活動のようすや工夫の状況を共有しました。ボランティアグループは、担い手の確保が課題となっています。そのため、ボランティア募集情報をまとめたボランティア団体紹介冊子をボランティア活動希望者への情報提供へ活用すること、また、ボランティア入門講座（令和元年度は中止）ではボランティア体験コーナーを設けるなど、担い手の確保のための支援が必要です。

(1) ネットワーキング事業

① ボランティア委員会の開催 【再掲】

② ボランティアグループ連絡会の運営支援

開催日・場所	内 容
5月7日（火） 左京合同福祉センター	1 報告事項 ①今年度退会された団体について ②アンケート集計結果について 2 議題 ①連絡会の代表・副代表の選出 ②共同募金ボランティアグループ助成の申請について ③平成30年度共同募金使途報告について ④左京区民ふれあいまつり2019について 3 情報交換 ①団体冊子の今後の活用について ②ボランティアグループの課題について

ボランティアグループ連絡会加入団体一覧表 26団体

葵ピエロ 小物づくり ボランティア	生活文化 地域協同	あんずの会	京都府断酒 平安会左京支部	おもちゃ ライブラリー やさいの会
救援ボランティ ア左京 SRV	京都市手話学習 会みみずく 左京支部	子ども文庫 やかまし村	左京 ほっとほっと クラブ	さくらんぼの会
さゆり会	下鴨 おもちゃの会	たかのおもちゃ ライブラリー	図書館友の会 けやき	配食 ボランティア葵
パセリクラブ	SKY おもちゃ病 院	ひとりぼっちを なくす会	ボランティア サークル あゆみの会	要約筆記サーク ルかたつむり 左京支部

わく星学校	フーちゃん 笑顔のつどい	子育てママ支援 サークル☆ はじめのいっぽ	Jafore 日本語を母語と しない家族のた めの子育て支援 チーム	ぽかぽか茶屋
子育て ボランティア さくら会				

③災害ボランティアセンターネットワーク

(区役所・学区社協をはじめとする地域団体・ボランティアグループ連絡会等と連携した区災害ボランティアセンター設置運営訓練)

④地域活性化プロジェクト「左京×学生 縁ねっと」事業の運営

(左京区役所との連携)

(2) 情報発信事業

①市民しんぶん区版「さきょうボイス」への掲載

②「さきょうくしゃきょうだより」及び「市区社協共同広報紙」の発行

区社協広報紙の発行による広報・情報発信	
発行日・発行部数	令和元年10月 62,000部
掲載内容	「さきょうくしゃきょうだより」45号 ・特集 買い物に困る地域に企業が動いた！ 企業の地域貢献活動から生まれた住民同士の見守りあい ・ボランティアグループ連絡会加入グループ紹介 まちの縁側ぽかぽか茶屋 ・地域で暮らす住民を支える取組を紹介 地域あんしん支援員、日常生活自立支援事業の事例紹介
発行日・発行部数	令和元年1月 65,000部
掲載内容	「賛助会員募集特集号」 表面：賛助会員への加入のお願い 裏面：平成30年度 左京区社会福祉協議会の決算概要

市・区社協 共同広報紙	
発行日	令和元年10月
掲載内容	・左京区社協通信 下鴨学区 「下鴨認知症講習会」の取り組み紹介 吉田学区 「ミニ健康すこやか学級“陽だまりサロン”」の取り組み紹介 ・京都市災害ボランティアセンターの紹介 ＊市社協ページ(全市共通)

③区社協ホームページによる情報発信 【再掲】

④「福祉ボランティア・社協フェスタ」の開催(市社協との共催)

⑤「左京区民ふれあいまつり2019」でのブース出展・情報発信 【再掲】

(3) 人材育成・活動参画促進事業

①ボランティア入門講座の開催

「左京区北部雪かきボランティア入門講座」 *中止

開催日・場所・参加者数	内 容
1月25日(土) 1月29日(水) 左京合同福祉センター	1 左京区北部を学ぶ 2 雪かきボランティア活動について 3 雪かきのコツ 4 当日のスケジュールについて

ボランティア入門講座「聞いてみよう 知ってみよう 初めてのボランティア」

*中止

開催日・場所・参加者数	内 容
3月7日(土) 左京合同福祉センター	1 ボランティア活動の基礎知識 2 ボランティア活動紹介 3 受講者とボランティア募集团体との交流 ◎協力団体 『子ども文庫やかまし村』 ～本を通じたお楽しみ会・野外活動・工作会などを行う活動～ 『要約筆記サークル かたつむり左京支部』 ～中途失聴・難聴者へ情報を筆記やパソコンで伝える活動～ 『フーちゃんの笑顔のつどい』 ～楽しく笑って頭を元気にさせる認知症予防ゲームの活動～ 『視覚障害のある方への支援』 ～視覚障害の基礎知識～ 4 おしゃべり会

②小中高と連携した福祉教育・認知症サポーター養成講座開催

(長寿すこやかセンター・地域包括支援センター等との連携) 【再掲】

③学区社協とボランティアグループ等との連携

④京都ノートルダム女子大学との協働による人材育成

(4) 相談・コーディネート事業

①ボランティアに関する相談・コーディネート

②「知恵シルバーセンター」の活用促進

③地域活性化プロジェクト「左京×学生 縁ねっと」の活用促進

(5) 活動振興援助事業

- ①ボランティアルーム（会議室）・各種機材の貸し出し
- ②福祉の保険（ボランティア保険・福祉行事保険等）の紹介・取次ぎ
- ③ボランティア活動助成金情報の周知・相談対応等

(6) 災害対策のための環境整備事業

- ①区災害ボランティアセンター運営マニュアルの周知
- ②区災害ボランティアセンターネットワーク
（区役所・学区社協をはじめとする地域団体・ボランティアグループ連絡会等と連携した区災害ボランティアセンター設置運営訓練） 【再掲】

開催日・場所・参加者	内 容
1 2月14日（土） 左京区役所 92名（学区社協、学区自主防災会、包括、区役所、消防、ボランティア団体、左京区身体障害者団体連合会、手をつなぐ育成会左京支部、京都市聴覚言語障害者協会左京支部、自治連合会）	1 説明「災害ボランティアセンターの役割について」 2 実践報告 テーマ 「岡山市東区災害ボランティアセンターの取り組み」 講師：社会福祉法人岡山市社会福祉協議会 生活支援・総合相談課 課長 奥田林雄 氏 3 グループワーク テーマ 「被災された住民のニーズをどのように把握し災害ボランティアセンターにつなぐか」 4 全体共有

- ③左京区総合防災訓練（＊中止）・学区防災訓練への参加協力
- ④地域における災害時要配慮者支援事業の実施 ＊中止
（北部山間地域における雪かきボランティア活動支援など）
- ⑤地域活性化プロジェクト「左京×学生 縁ねっと」事業との連携 【再掲】

(7) 活動振興事業（ボランティアルーム、活動機材等の貸出件数）

ボランティアルーム利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	11	10	13	15	7	12	13	13	11	6	7	9	127

印刷機利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	10	9	9	7	7	10	11	7	8	9	9	6	102

機材貸出状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	7	4	7	2	4	4	7	8	7	1	1	2	54

5 京都市地域支え合い活動創出事業

平成30年度の取り組みを振り返り、地域支え合い活動について意欲を持つ方が多くおられることが分かりました。担い手不足が各方面で課題として挙がっていることから、新たな担い手候補として期待が持てる一方で、実際の活動へつながる仕組みやモチベーション維持など、課題が残ります。実務者会議において、意欲のある方のさらなる掘り起こしや、地域活動につながる仕組みづくりを検討する方針で進めています。

資源の見える化として、今年度も左京区内の高齢者の居場所情報冊子を作成しました。各居場所の活動のようすや取り組み内容がわかる冊子となりました。

(1) 京都市地域支え合い活動創出事業（実施主体：京都市）への協力について

①新しい助け合い活動に対応する生活支援の取り組みの検討

②左京区地域支え合い活動入門講座の開催

開催日・場所・参加者数	内 容
第1回・第2回 9月17日（火）27日（金） 京都市左京老人福祉センター 計29名	講義・グループワーク 1 高齢者を取り巻く状況と地域の支え合い活動の推進 2 高齢者の身体と心、暮らしを知る 一年を取ったらどうなるのー 3 ボランティア活動を始めるための基礎知識 ーボランティア活動で大切なことって何？ー 4 高齢者を支援するボランティア活動の実際 ーさあ、支え合い活動を始めてみようー
第3回 3月13日（金） 左京区役所 *中止	講義・グループワーク 1 ご近所福祉クリエーター酒井保氏 「本当の支え合いって何だろう ～見守り活動から見守られ活動へ～」 2 興味関心のある分野で分かち合い

③高齢者の「居場所」運営に関する情報交換会の開催

開催日・場所・参加者数	内 容
第1回 10月18日（金） 左京合同福祉センター 28名	講義・グループワーク 1 これまでの情報交換会等の紹介スライド上映 2 グループワーク 「ウェルカムNEWサロン ～居場所のコツを共有～」 3 意見交換 「ほっこりできる場所」冊子の取り扱い
第2回 3月24日（火） 左京合同福祉センター *中止	講義・グループワーク 1 活動実践紹介 まちの縁側ぽかぽか茶屋 コミュニティスペースの取組 さふらん会 町内会で行うサロンの取組について 2 グループワーク 「見守りの目を持つという意識」

(2) 調整会議（連絡会議、実務者会議の総称）について

①連絡会議の運営（地域ケア運営協議会の1議題として開催）

構成：医師会歯科医師会、薬剤師会、警察署、消防署、民生児童委員会、老人福祉施設協議会、老人クラブ連合会、介護支援専門員会、地域密着型サービス協議会、訪問看護ステーション協議会、地域介護予防推進センター、認知症のひと家族の会、7包括、左京区役所（まちづくりアドバイザー、健康長寿推進担当、障害保健福祉課）、左京区地域支え合い活動創出コーディネーター

開催日・場所	議題
6月17日（月） 左京区役所	・今年度の地域支え合い活動実務者会議の進め方について（報告）
10月21日（月） 左京区役所	・地域支え合い実務者会議について（報告）
3月16日（月） 左京区役所 *中止	・地域支え合い実務者会議について（報告）

②-1 実務者会議の運営（地域ケア運営委員会の部会として開催）

構成：7包括、左京区役所（まちづくりアドバイザー、健康長寿推進担当）、左京区社会福祉協議会、左京区地域支え合い活動創出コーディネーター

開催日・場所	議題
5月28日（火） 左京区役所	・地域支え合い活動創出事業の考え方について、CLC宇城様より講義 ・平成30年度の方向性について
8月27日（火） 左京区役所	・タウンミーティングIN左京について ・小地域での実務者会議の進捗報告
11月26日（火） 左京区役所	・タウンミーティングIN左京について ・小地域での実務者会議の進捗報告
12月24日（火） 左京区役所	・タウンミーティングIN左京について
2月25日（火） 左京区役所	・タウンミーティングIN左京について ・受講者のフォローアップについて

②-2 実務者会議の運営（高野学区を元気にする会）

構成：学区の有志の参加者、高野地域包括支援センター、左京区地域支え合い活動創出コーディネーター

開催日・場所	議題
5月30日（木） 高野中学校	・地域支え合い活動創出事業と居場所について学習 ・地域の居場所づくりについて意見交換
7月23日（火） 高野中学校	・地域の居場所づくりについて、養正学区・養徳学区に分かれ今後の進め方を検討。

8月5日（火） 洋食BON	・養正学区の居場所の具体的な企画検討
8月19日（月） 喫茶 一喫	・養徳学区の居場所の具体的な企画検討
9月3日（火） 洋食BON	・養正学区の居場所の具体的な企画検討 ・プレオープンの企画検討
10月15日（火） 洋食BON	・プレオープンの振り返り ・本オープンに向けての最終確認
10月24日（木） 喫茶 一喫	・オープンに向けての最終確認
1月21日（火） 高野中学校	・年度総括 ・次年度に向けて

②-3 実務者会議の運営（錦林東山学区実務者会議）

構成：錦林東山学区社会福祉協議会、民生児童委員、老人福祉員、白川地域包括支援センター、左京区地域支え合い活動創出コーディネーター

開催日・場所	議題
7月17日（水） 東部いきいき市民活動センター	・地域の居場所づくり立ち上げについて検討
8月23日（金） 東部いきいき市民活動センター	・地域の居場所づくり立ち上げについて検討
9月26日（木） 東部いきいき市民活動センター	・9/19北白川学区社協ひだまりサロン見学会の報告 ・地域の居場所づくり立ち上げについて検討
10月21日（月） 東部いきいき市民活動センター	・カフェの名前決定「きんりんかふえ」 ・具体的な企画検討
11月21日（木） 東部いきいき市民活動センター	・主催団体と責任者について ・広報について
12月12日（木） 東部いきいき市民活動センター	・広報について ・プレイベント開催について
1月23日（木） 東部いきいき市民活動センター	・会場設営について ・プレイベント詳細について ・広報について最終確認
2月27日（木） 東部いきいき市民活動センター	・プレイベント実施 ・反省・振り返り ・本開催に向けて

③地域ケア会議への参画

学区・圏域	日付	場所
岩倉明徳学区	4月15日（月）13：30～	岩倉地域交流センター
岩倉南学区	4月16日（火）13：30～	岩倉地域交流センター
岩倉北学区	4月17日（水）13：30～	岩倉地域交流センター

白川圏域	4月26日（金）14：00～	日本バプテスト看護専門学校
大原・八瀬学区	6月27日（木）14：00～	大原ホーム
高野圏域	8月7日（水）14：30～	高野中学校
修学院圏域	8月8日（木）14：00～	上一乗寺集会所
葵・下鴨学区	8月26日（月）14：00～	葵小学校ふれあいサロン
大原・八瀬学区	8月29日（木）14：00～	大原ホーム
左京南圏域	9月17日（火）14：00～	京都大学杉浦地域医療研究センター杉浦ホール
静市・鞍馬学区	10月29日（火）13：30～	花友いちほら 交流スペース
岩倉圏域	1月31日（金）13：30～	岩倉地域交流センター
左京南圏域	1月31日（金）14：00～	京都大学杉浦地域医療研究センター杉浦ホール
修学院圏域	2月20日（木）14：00～	上一乗寺集会所
高野圏域	2月26日（水）14：00～	高野中学校

④地域ケア運営委員会への参画

開催日・場所	議題
5月20日（月） 左京区役所	・各部会からの報告
2月17日（月） 左京区役所	・地域課題解決を目指したICTソリューションのご紹介

⑤ケアマネジメント支援会議への参画

地域包括支援センター	日付	場所
左京北	9月11日（水）14：00～	北文化会館
修学院	12月20日（金）14：00～	左京区役所

6 地域あんしん支援員設置事業

社会的に孤立している人に対し、アウトリーチと寄り添いの手法を重視して、関係機関と連携しつつ支援をすすめており、予備調査2ケースを含む8ケースを支援しています。

成果として、人とかかわりを避ける傾向のある方に対して、細やかな訪問で得た不安な気持ちや生活上の困りごとに寄り添い、支援機関との連携により住み慣れた地域で過ごせる支援体制を整えることができました。また、社会との結びつきや人との絆を感じられるような場面がなく孤立をされていた方に対して、関係者と何度も訪問したことがきっかけで危機介入ができ、ごみの片付けの介入ができました。その後、本人の気持ちをうけとめながら、少しずつ、社会とのつながりを模索していく過程で、ボランティアをするという楽しみにつながりました。

（１）地域あんしん支援員設置事業（実施主体：市社協）の実施について

①寄り添い支援の状況

No.	ケース概要	学区	取組状況	課題と到達					
			開始月 期間	ごみ 堆積	利用 拒否	就 労	孤 立	困 窮	そ の 他
1	・ 80代 部屋は荷物が堆積し、人との 関わりを避ける傾向にあるケ ース	修二	H 29.9 ～ 継続	× ↓ △	× ↓ △		×		
2	・ 50代 部屋は荷物が堆積し、医療中 断をされているケース	養徳	H 29.11 ～ 終結		× ↓ △		× ↓ △		
3	・ 30代 部屋は荷物が堆積し、退去勧 告により転居調整が必要なケ ース	修二	H 29.11 ～ 終結	× ↓ ○					× ↓ ○
4	・ 80代 部屋は荷物が堆積し、身体状 況に応じた相談機関へのつな ぎが必要なケース	下鴨	H 30.8 ～ 継続	×	×		×		
5	・ 40代 部屋はごみが堆積し、医療中 断をされているケース	修二	H 30.8 ～ 継続	× ↓ ○			× ↓ △		
6	・ 70代 部屋はごみが堆積し、公共料 金など滞納があり、生活リズ ムが不安定なケース	養徳	H 30.9 ～ 終結	× ↓ ○		× ↓ ○			
7	・ 20代 金銭管理ができず、生活リズ ム不安定。必要なサービスが 利用できていないケース	岩倉北	H 31.3 ～ 継続		×	×	×	×	
8	・ 90代 サービス導入がうまく定着せ ず、将来に備えて手続きが必 要なケース	下鴨	R1.5 ～ 継続	× ↓ △	× ↓ △				
9	・ 40代 部屋の整理ができず、必要なサ ービスが利用できていないケ ース	修二	R1.5 ～ 継続						
10	・ 70代 孤立状況にあり、生活状況、身 体状況、金銭管理の状況が把握 できていないケース	大原	R2.1 ～ 予備調査	-	-	-	-	-	-

11	・60代 医療中断しており、生命の危機がある。生活実態を把握し課題を整理する必要があるケース	修二	R2.1 ～ 予備調査	-	-	-	-	-	-
----	---	----	-------------------	---	---	---	---	---	---

②各種会議の開催

項目	開催日	場所	内容
選定会議	5月31日（金）	左京区役所	候補3ケースから1ケース選定
	1月28日（火）	左京区役所	候補3ケースから2ケース選定
定期支援会議	5月31日（金）	左京区役所	協議：3ケース
	1月28日（火）	左京区役所	協議：7ケース
支援会議	5月31日（金）	左京区役所	協議：5ケース
	8月22日（木）	左京区役所	協議：4ケース

7 セーフティネット事業

◇日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）の実施

生活支援員の退任、専門員の交代により支援体制の調整に時間を要しました。待機者は依然として多いため、今後、新規契約を進めていきます。

（1）普及・広報

①関係機関・地域住民への事業広報

（2）利用者・相談対応

①利用の受付

②利用者との契約に基づく日常生活支援の実施

③待機者の計画管理

④利用者・関係機関からの日常的相談

（3）生活支援員確保・育成

①生活支援員募集活動の実施

②生活支援員交流会・研修会の開催

③日常生活自立支援事業と学区社協活動との連携

④生活支援員の援助

(4) 事業運営

①利用料の徴収

②安全性の確保

③実施社協（京都市社協）との連絡調整

④関係機関との連携強化

利用者件数（令和2年3月31日時点）

	利用者居住学区																				合 計
	新 洞	聖 護 院	岡 崎	錦 林 東 山	吉 田	浄 楽	北 白 川	養 正	養 徳	下 鴨	葵	修 学 院	修 二	上 高 野	松 ヶ 崎	岩 倉 南	岩 倉 明 徳	岩 倉 北	市 原 野	他 区	
認知症 高齢者	1	0	2	1	1	1	0	0	4	2	1	2	2	1	0	0	7	2	1	1	29
知的 障害者	0	1	0	0	1	1	1	1	3	0	0	1	0	2	1	0	1	1	0	2	16
精神 障害者	0	0	3	2	3	3	5	5	7	1	1	6	3	3	0	3	8	1	2	0	56
その他	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	7
学区計	1	1	5	3	5	5	7	7	17	3	2	10	6	6	1	3	16	4	3	3	108

年間契約件数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

	錦 林 東 山	吉 田	浄 楽	養 正	養 徳	葵	修 学 院	修 二	上 高 野	岩 倉 明 徳	岩 倉 北	他 区	合 計
認知症 高齢者	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	6
知的 障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神 障害者	0	1	1	0	2	1	3	1	2	1	0	0	12
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
学区計	1	1	1	1	2	2	3	2	3	1	1	1	19

年間解約件数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

	件数	解約内訳
認知症 高齢者	5	成年後見人2（新洞1、養徳1） 施設入所2（聖護院1、下鴨1） 他区社協移管1（聖護院1）
知的 障害者	2	成年後見人1（養正1） 他区社協移管1（養徳1）
精 神 障害者	14	死亡4（浄楽1、修学院1、修二1、上高野1） 成年後見人5（浄楽1、養徳2、下鴨1、岩倉明徳1） 施設入所1（浄楽1） 本人希望1（養徳1） 他区社協移管3（浄楽1、修二2）
その他	0	
合 計	21	

契約準備件数（令和2年3月31日時点）

	2カ月以内に 契約予定	相談受付 訪問調整中	保留中	合 計
認知症高齢者	1	15	13	29
知的障害者	0	1	3	4
精神障害者	4	9	26	39
その他	0	2	2	4
契約準備 内容別計	5	27	44	76

年間相談件数(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	福祉サ-ビスの 手続き	日常的な金銭 管理 *1	書類等の預かり	保健サ-ビス	医療に関する 事項	福祉サ-ビスに 関する苦情	今後の生活設計	本事業に関する 問い合わせ	成年後見制度に 関する問い合わせ	その他 *2	合計
認知症 高齢者	41	138	132	1	23	0	41	23	1	501	901
知的 障害者	17	110	59	1	6	0	32	1	4	296	526
精 神 障害者	141	463	270	4	23	0	102	15	4	955	1977
その他	10	19	6	0	2	0	5	0	0	141	183
相談別 計	209	730	467	6	54	0	180	39	9	1893	3587

*1 日常的な金銭の管理

・必要物品の購入に関する相談、預金残高の確認

- ・福祉サービス利用に伴う利用料等の支払いについての依頼など
- * 2 その他
- ・支援員からの支援の報告(本人の体調や家の変化等に関するもの)
 - ・日程調整、担当者会議、福祉サービスの契約の立会いなど

年間生活支援員の登録者数・活動者数(令和2年3月31日時点)

登録者数	活動者数
51	35

生活支援員研修会・生活支援員活動交流会の開催

開催日	内 容	参加者数
9月30日(月)	北・上京・左京3区合同生活支援員交流会	13人 (左京区のみ)

◇生活福祉資金貸付事業の実施

生活福祉資金事業では、新規相談や償還相談などの対応を進めています。

(1) 生活福祉資金貸付事業の推進

- ①貸付希望者への相談・面接対応
- ②借受者の償還に対する対応と償還促進
- ③生活福祉資金調査委員会の開催
- ④民生児童委員及び左京区役所福祉部・府社協・市社協との連携強化

生活福祉資金貸付事業 貸付・償還状況	
初回貸付相談件数	79件(うち、申請50件)
償還相談件数	27件(うち、申請8件)

住宅確保給付金 給付状況	
相談件数	10件
申請件数	3件

8 個別相談と生活支援に関する事業

認知症カフェ「おれんじサロンさきょう」では、関係機関からの紹介等により新規の参加者が増えてきています。引き続き、関係機関等への広報を進めていきます。現在の参加者状況は、当事者家族の参加が少なく、スタッフも相談を受け付ける体制が不十分であるため、今後の検討課題となっています。

地域あんしん支援員設置事業(市社協)の支援対象者の就労意欲喚起を目的として、チャレンジ就労体験事業(市社協)と連携した支援を展開しました。これにより、体験終了後に就労につながるなど、連携による効果的な支援を行うことができました。

(1) 総合相談事業

- ①日常的な困りごと等の相談対応
②苦情に対する対応

相談件数	115件
------	------

(2) 生活支援に関する事業

- ①チャレンジ就労体験事業(実施主体：市社協)への連携・協力による生活困窮者の社会生活自立支援・就労自立支援

支援対象者の状況（令和元年1月31日現在）

支援対象者	面談前	面談調整中	体験中	修了 (内中途終了)	終了後 活動継続 (内一般就労)	申込後 取 止
2	0	0	1	1	1	0

就労体験先の状況（令和2年3月31日現在）

就労体験先	社協施設	(受入実績あり)	社協外事業所	(受入実績あり)
14	8	2	6	4

②認知症カフェ「おれんじサロンさきょう」の毎月開催

(左京老人福祉センター・左京デイサービスセンターとの共催)

日時：毎月第2木曜日 午後1時30分～3時

場所：左京合同福祉センター3階会議室

開催日	内 容	参加人数(人)		合計 (人)
		当事者	ボランティア	
4月11日	サイコロトーク	5	6	11
5月9日	花水木による大正琴 鑑賞	7	6	13
6月13日	京都大学落研による落語会	4	7	11
7月11日	左京老セン職員による すこやか体操・ゲーゴルゲーム	2	7	9
8月8日	工作(金魚の飾りづくり)	2	8	10
9月12日	京都市地域リハビリ推進センターによる体操	5	7	12
10月10日	立命館大学高橋先生による脳トレ	4	7	11
11月14日	地域のボランティアによるフルート演奏会	9	8	17
12月12日	クリスマス会	5	6	11
1月9日	熱愛会による南京玉すだれ鑑賞	8	8	16
2月13日	レクリエーション(ピンポンパンゲーム)	8	7	15
3月12日	図書館職員による朗読会 *中止	0	0	0
合 計		59	77	136

9 共同募金事業への協力と配分事業

共同募金会と連携し、赤い羽根共同募金への理解・協力を発信していきます。

学区社協、ボランティアグループ、福祉関係団体・小規模共同作業所に対する活動助成事業を実施します。

「こころのひとりぼっちをなくそう応援プロジェクト」により、左京区の福祉のまちづくりにつながる先駆的な活動をされている団体へ助成を行いました。令和元年度からは、区社協と助成団体とのより深いつながりづくりと支援の充実を目的に申請回数を増やしました。

(1) 共同募金運動の広報・連携

①共同募金会との連携

(2) 配分金による助成事業の実施

①学区社協、ボランティアグループ、福祉関係団体・小規模共同作業所に対する活動助成事業の実施

ボランティアグループ活動助成事業 *助成交付団体 23 団体	
1	葵ピエロ小物づくりボランティア
2	ボランティアサークルあゆみの会
3	救援ボランティア左京
4	子ども文庫やかまし村
5	さゆり会
6	下鴨おもちゃの会
7	たかのおもちゃライブラリー
8	図書館友の会けやき
9	配食ボランティア葵
10	パセリクラブ
11	ひとりぼっちのお年寄りをなくす会
12	京都市手話学習会「みみずく」左京支部
13	京都市要約筆記サークル「かたつむり」左京支部
14	フリースクールわく星学校
15	Jafore (ジャフォール)
16	さくらんぼの会
17	SKY おもちゃ病院
18	配食サービス あんずの会
19	フーちゃん笑顔のつどい
20	子育て支援サークル☆はじめのいっぽ
21	子育てボランティアさくら会

2 2	京都府断酒平安会左京支部
2 3	まちの縁側 ぽかぽか茶屋

小規模共同作業所活動助成事業 *助成交付団体 4 団体	
1	あおい苑
2	就労継続支援 B 型事業所 ゆりかもめ
3	就労継続訓練 B 型障害福祉サービス事業所 ゆいまあるレストラン
4	楽々堂

社会福祉活動助成事業 *助成交付団体 15 団体	
1	左京遺族会
2	京都手をつなぐ育成会
3	左京区老人クラブ連合会
4	京都市聴覚障害者協会左京支部
5	京都市左京区保育園園長会
6	左京区保護司会
7	左京区北地区更生保護女性会
8	左京区南地区更生保護女性会
9	川端平安レディース
1 0	川端少年補導委員会
1 1	下鴨少年補導委員会
1 2	左京女性連絡協議会
1 3	左京子ども会連合会
1 4	左京こころのふれあいネットワーク心ときめき芸術祭
1 5	左京区ふれあい事業実行委員会

その他、配分金による助成事業 * 1 団体	
1	2 0 1 9 左京区東山児童館学童保育所まつり実行委員会

②「こころのひとりぼっちをなくそう応援プロジェクト」助成事業実施

こころのひとりぼっちをなくそう応援プロジェクト *助成事業 5 団体	
1	左京からだの学校 OB 有志会
2	サロン BON ジュール
3	白河の会
4	子ども火の用心組
5	特定非営利活動法人 左京東部錦林夢まちづくりの会

(3) 適切な運用や透明性確保に向けた取り組み

①総務財政委員会の開催 【再掲】

②共同募金会はねっとシステムを活用した情報公開

③区社協ホームページの充実及び情報発信 【再掲】

(4) はねっとシステムを通じた情報公開（事業報告・ありがとうメッセージ）

共同募金配分金の使途は、共同募金会のホームページにおいて、本会への配分金の使途を公開しています。



赤い羽根募金のつかいみち
赤い羽根データベース

はねっと



10 関係機関・団体等との連携

(1) 地域福祉に関するネットワーク

①左京区地域福祉推進委員会の運営〔再掲〕

開催日・場所	内容
第1回 6月27日（木） 左京区役所	1 委員長、副委員長、監事の選任について 2 平成30年度実績報告及び決算について 3 京（みやこ）・地域福祉推進指針について 4 令和元年度事業計画（案）及び予算（案）について 5 情報交換
第2回 10月3日（木） 左京合同福祉センター	1 地域福祉推進シンポジウムについて 2 左京区福祉総合マップの改定について 3 社会福祉施設の地域公益的取組等の把握・発信について 4 社会福祉施設の地域公益的取組事例の共有・発信について

第3回 2月6日（木） 左京区役所	1 副委員長の選任について 2 左京区地域福祉シンポジウムの振り返り及び次年度のテーマ・内容について 3 左京区福祉総合マップについて 4 社会福祉施設等の地域公益的取組に関するアンケート調査結果について 5 社会福祉施設等の地域公益的取組に関する研修会（仮称）について
-------------------------	---

②地域福祉シンポジウムの開催 【再掲】

③左京区福祉総合マップの運営

④社会福祉施設等の地域公益的取組に関するアンケート調査 【新規】

⑤社会福祉施設等の地域公益的取組に関する研修会（仮称）の開催 【新規】
*中止

（2）高齢者支援に関するネットワーク

①左京区地域ケア連絡協議会への参加・協力

②認知症にやさしい地域づくり部会への参加・協力

③地域ケア会議（地域包括支援センター主催）への参加・協力 【再掲】

（3）障害者支援に関するネットワーク

①京都市北部障害者地域自立支援協議会への協力
京都市北部障害者地域自立支援協議会運営会議

開催日・場所	内容
4月5日（金） 左京区役所	1 31年度体制等の確認 2 30年度決算案 等
5月10日（金） 左京区役所	1 第18回全体会議について 2 広域課題に対する今年度の取組 具体案の検討 3 2018年度監査報告
6月7日（金） 左京区役所	1 第18回全体会議について 2 2019年度地域懇談会開催について
7月5日（金） 左京区役所	1 第18回全体会議について 2 2019年度地域懇談会開催について
8月2日（金） 左京区役所	1 第22回地域懇談会日程について 2 第23回地域懇談会について
9月6日（金） 左京区役所	1 第22回地域懇談会について 2 第23回地域懇談会について
12月6日（金） 左京区役所	1 第23回地域懇談会について 2 第19回全体会議について

2月7日（金） 左京区役所	1 第19回全体会議について 2 障害福祉サービス事業所等の従事者に係る京都府研修 講師候補者の推薦について 3 次年度運営委員の確認
3月6日（金） 左京区役所	1 第19回全体会議について 2 次年度の全体会議・地域懇談会のテーマについて 3 次年度事業計画・予算案について

京都市北部障害者地域自立支援協議会全体会議

開催日・場所・参加者	内容
6月20日（木） 左京区役所 56名	1 運営会議からの報告 2 研修会「利用者の日常生活上に生じる困りごと・悩み ごと意見交換会」
2月18日（火） 京都教育文化センター 37名	1 事務局報告 2 研修会

京都市北部障害者地域自立支援協議会地域懇談会

開催日・場所・参加者	内容
9月5日（木） 左京区役所 103名	1 運営会議からの報告 2 研修会「NICUから在宅へ移行する乳幼児の支援に関す る現状と課題」
12月6日（金） 左京区役所 104名	1 研修会「児童養護施設等の退所後の暮らしに関する現 状と課題」

②左京こころのふれあいネットワークへの参加・協力

左京こころのふれあいネットワーク 全体会

開催日・場所	内容
8月1日（木） 左京区役所	1 新規加入団体紹介・承認 2 平成30年度事業報告・決算 3 令和元年度事業計画・予算 4 セミナー

左京こころのふれあいネットワーク ワーキング会議

開催日・場所	内容
5月21日（火） 左京区役所	1 令和元年度の事業担当と実施計画について 全体会、監事会／全体セミナー／地域セミナー／こ ろときめき芸術祭／当事者の声をきくプロジェクト／ 施設オープンデイ 2 来年度のワーキング会議開催頻度と活動展開について 3 情報交換・交流
6月18日（火） 8月20日（火） 1月28日（火）	1 各事業の取り組み状況についての報告 全体会、監事会／全体セミナー／地域セミナー／こ ろときめき芸術祭／当事者の声をきくプロジェクト／ 施設オープンデイ 2 情報交換・交流

3月17日（火） 左京区役所 ＊中止	1 各事業の取り組み状況についての報告 全体会、監事会／全体セミナー／地域セミナー／こころときめき芸術祭／当事者の声をきくプロジェクト／施設オープンデイ 2 情報交換・交流
-----------------------	--

③左京こころのふれあいネットワークとの連携による地域向けセミナーの開催
【再掲】 ＊中止

④心ときめき芸術祭の開催支援
第25回心ときめき芸術祭

開催日・場所	内容
10月24日（木） 約90名	1日目 1 全体セミナー
10月25日（金） 約310名 左京区役所	2日目 1 ステージ発表 2 合同作品展&団体紹介 3 作業所まつり 4 喫茶

第25回心ときめき芸術祭実行委員会

開催日・場所	内容
5月15日（水）	1 日程
6月5日（水）	2 内容
7月3日（水）	3 タイトル・イラスト
8月7日（水）	4 各担当に分かれて話し合い
9月4日（水）	5 広報
9月24日（水）	6 その他
10月2日（水）	7 今後の予定
左京区役所	
3月4日（水） 左京区役所	準備会

⑤障害児・者交流事業開催に向けた支援
「障害児者 親子のつどい」開催に向けての当事者団体懇談会

開催日・場所	内 容
8月9日（金） 左京合同福祉センター	今年度の日程および内容について

「障害児者 親子のつどい」の開催

開催日・場所・参加者数	内 容
10月27日（日） 千弥農園（柿狩り） 26名	柿狩りを通じての参加者同士の交流

⑥当事者活動への支援（車いす貸出等）

⑦「障害者週間」街頭啓発への参加・協力（市社協・市身体障害者団体連合会共催）

開催日・場所	内 容
11月30日 高野イブミヤ前	左京区身体障害者団体連合会及び本会職員により、ポケットティッシュとチラシを配布して啓発

⑧「車いす駅伝競走」への協力 *中止

開催日	3月8日（日）	
活動場所	宝ヶ池国際会館前	京大人間科学研究所前
活動内容	スタート地点 湯茶接待	第1中継地点 湯茶接待
活動時間	10:00～11:30	9:50～12:10
協力学区	上高野社協（2名）	吉田社協（4名）

⑨ボランティア入門講座の開催 【再掲】

（４）子育て・児童・青少年支援に関するネットワーク

①左京区子育て支援ネットワークの運営支援（左京区役所との連携）

②子育てサロン交流会の開催 【再掲】 *中止

③地域活性化プロジェクト「左京×学生 縁ねっと」事業の運営
（左京区役所との連携） 【再掲】

（５）その他、福祉に関するネットワーク

①行政推進会議への参加

②「左京・健康まちづくりプロジェクト」への参画

1.1 その他

左京いこいの家に関しては、週4日（火・水・木・金）運営しました。京都市いこいの家事業廃止に関わる激変緩和による京都市からの補助金の支給が終わりました。令和2年度以降は、完全に独立した運営を行います。

令和元年度においても、実習生を受け入れ、次代を担う人材育成に寄与しました。

（１）左京合同福祉センターの運営〔指定管理〕

（２）健康長寿サロン「左京いこいの家」の運営

名称	年間延べ利用者
左京いこいの家	3,343人

(3) 相談援助実習の受け入れ

大学名 (人数)	期 間
花園大学 (1名)	8月8日 (木) ~ 9月20日 (金)
同志社大学 (1名)	8月8日 (木) ~ 9月20日 (金)

(4) 災害等による被災地への支援

期 間	派 遣 先	派遣職員
10月29日 (火) ~ 11月3日 (日)	福島県郡山市 (災害ボランティアセンター運営支援)	株本 晃